

2020年8月3日

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター
第一生命保険株式会社

第一生命と国立国際医療研究センターの協働活動 ～新型コロナウイルス感染拡大予防・国民のQOL向上に 向けた全国アンケートの実施～

第一生命保険株式会社（所在地：東京都千代田区、社長：稲垣 精二、以下、「当社」）は、国立研究開発法人 国立国際医療研究センター（所在地：東京都新宿区、理事長：国土 典宏、以下、「国立国際医療研究センター」）と協働し、新型コロナウイルスに関する感染予防啓発を目的としたクイズ形式のアンケートを全国で実施します。

当社と国立国際医療研究センターは、2017年6月に「感染症および糖尿病、肝炎などの疾患」に関する情報提供について包括的連携協定を締結し、啓発リーフレットの共同作成や全国でのセミナー開催を通じ、糖尿病・肝炎をはじめとした様々な疾病の情報を発信してきました。

今回の新型コロナウイルスに関するアンケートは、8月3日から9月30日まで実施し、当社の生涯設計デザイナーがお客さまに配布したリーフレットに記載されているQRコードの読み取り、またはEメール・LINE・SMS（ショートメッセージサービス）経由で送信したURLよりクイズに回答いただけます。「手洗いは流水だけでも効果はある？」、「荷物や手紙でウイルスは運ばれる？」などの設問が10問あり、問題を解くことで感染症対策への正しい知識を身につけ、予防にお役立ていただける内容となっています。

また、回答結果を属性別（性・年代・地域）に当社で集計のうえ、国立国際医療研究センターへフィードバックし、今後の感染症予防対策および研究に活用いただく予定であり、国民のQOL向上に向けた新たな協働活動となります。

当社は、1902年の創業以来、お客さま第一主義を経営の基本理念に据え、生命保険の提供を中心に、地域社会への貢献に努めてきました。新型コロナウイルスの感染拡大においては、全国で活動する生涯設計デザイナーが長年築いてきた各地域でのネットワークを活かし、感染予防についての情報発信や、医療機関へのマスクの寄贈など、地域に寄り添う活動を全社一丸となって実施しています。

今回ご提供する全国アンケートを通じて、当社はネットワークを活かした新型コロナウイルス感染拡大に関する予防啓発、情報発信を行うとともに、国立国際医療研究センターの新型コロナウイルスに関する取組みに貢献します。

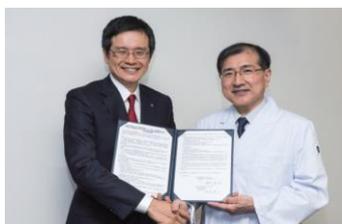
【ご参考】

実施するアンケート概要

- お客さまに配布したリーフレットに貼付されているQRコードをスマホで読み取る、または、生涯設計デザイナーより送信されたEメール・LINE・SMSのURLよりクイズ・アンケートに回答可能
- 即座に解答が確認でき、その場で楽しく啓発知識が身につく



国立国際医療研究センターとのこれまでの取組み



2017年6月に「感染症および糖尿病、肝炎などの疾病に関する情報の普及啓発における包括的連携協定」を締結。協定の締結以来、リーフレット等各種媒体でコンテンツの共同作成、全国での市民啓発セミナーの開催を通じ、多くの方々に糖尿病・肝炎をはじめとした様々な疾病の情報を発信しています。

■リーフレット



医療・介護News
(糖尿病リスクは進行中!?)



健康第一レポート
(日本初の糖尿病患者?)



健康第一レポート
(肝がん)

- ・全国配布リーフレット
- ・糖尿病・肝がん等について、啓発情報を発信
- ・(肝がんリーフ) QRコード読み取りによる
肝炎情報センター啓発情報へのアクセス促進

■セミナー



- ・自治体共催による一般市民向け啓発セミナーの実施
(東京・愛知・高知・香川で実施)